

# ボランティア ニュース No.342

## 大野西小6年生 福祉ボランティアの 学習

「福祉」って、  
みんなの**幸せ**という  
意味なんだね。6年3組…M

手話

ガイドヘルプ



アイマスクをして目の不自由な人の手引きを体験しました。

総合的な学習の時間にボランティアの体験をしました。  
はじめに、多目的ホールで開会式をしました。目の不自由な植原さんが校歌を点字で読んでいるのにびっくり、すごいなと思いました。

ボランティアを体験して

感想文より

今年度も5月24日に「福祉についての事前学習」、6月20日は「福祉についての事前学習」を行いました。

大野西小学校6年生は総合的な学習の時間に「福祉・ボランティア」について学んでいます。

6年3組…S

わたしたちも地域の一人、困っている人を助けられたら、と思いました。

## 大野西小6年 ボランティア隊 出動!



音訊



ひとりずつテープに録音しました。

点訳



打った点字は、植原さんに読んでもらいました

## 感想文

助けてーを言う  
（これは  
福祉行為  
だと分りました。  
6年2組…H

これからも  
身のまわりの  
福祉を  
見つけたいです。  
6年1組…U

ボランティアをする  
と、社会も自分も  
豊かになると  
いうことが分った。  
6年3組…M

私たちのまわりに  
たくさん  
ステキな人が  
いることが分った。  
6年1組…F

身体の不自由な人の  
ガイドや、手話の話  
し相手になることで  
友だちになりたい。  
6年2組…Y

## 社協賛助会員 募集のお願い



### 住民一人ひとりが主役の 福祉のまちづくりのために

市社協では、高齢者や障がい者をはじめ、全ての市民にとって、住みよい福祉のまちづくりを目指して、地域福祉活動を推進しています。  
この活動は、主に市民の皆さまからの会費により支えられています。  
大野事務所では、その貴重な会費を財源として、さまざまな福祉事業を展開しています。

#### ○主な事業

- ▼各区の福祉活動費の助成 ▼地域のつどい・サロンの支援
- ▼おおの健康福祉フェスタの開催支援 ▼車いすの無料貸出
- ▼福祉団体の活動支援 など

本会の事業や活動内容に賛同いただける賛助会員を募集しています。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

#### ○年会費

一口 3千円

#### ○申込み手続き

直接大野事務所窓口にお持ちいただくか、金融機関でお振込みください。

「口座振込票」をお送りします。詳しくは市社協大野事務所へご連絡ください。

【問合せ】廿日市市社会福祉協議会大野事務所

電話 (0829) 55-3294

FAX (0829) 55-3275

Eメール: [ohno@hatsupy.jp](mailto:ohno@hatsupy.jp)



屋上庭園の向うには富島が望めます。

「マツダOB会」のみなさん



## 屋上庭園の整備を手伝いました ボランティアグループ「マツダOB会」

マツダを退職された皆さんが、「地域の高齢者に喜んでもらえ、地域にお返しできる活動を…」と、ボランティア活動をされています。  
今回は介護付有料老人ホーム「望海の里」の屋上庭園の整備を手伝いました。今まで福祉施設に入るのは敷居が高くて…と言われていた会員も「職員や入所されている人と顔なじみになり、とても身近になりました。普段からも気軽に訪問できますね」との感想。  
施設担当者は「実際の庭園整備作業は入所者さんにはできませんが、実った野菜の収穫や、屋上でのイベントで楽しんでいただいています。これからも一緒に楽しんでいたきたいです」と話されました。

サラリーマン生活が長かった私がボランティアを始めたきっかけは「地域を全く知らないからスタートしました。  
今では「地域」は生活の『ヒタミ』です。  
無くてはならない栄養素をたくさん含んでいます。  
街が活性化し、私が活性化することがベストだと思っ活動しています。  
(マツダOB会会長 大久保一行さん)

